

ニュースレター

神奈川県臨床細胞学会

第38号 令和7年2月25日発行

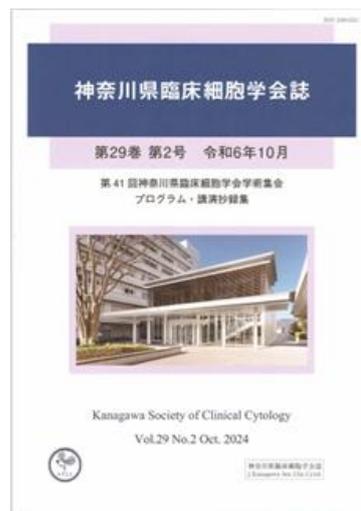
第41回神奈川県臨床細胞学会学開催報告

東海大学医学部基盤診療学系病理診断学 梶原 博

2024年10月5日に東海大学医学部伊勢原キャンパス松前記念講堂で行われました第41回神奈川県臨床細胞学会学術集会におきましては、会員の皆様のご協力をおもなにして無事終えることができました。お陰様で124名の方に参加いただき、盛況のうちに無事終えることができました。

本年より東海大に就任されました産婦人科学野村弘行教授と病理学眞杉洋平教授に講演をいただき、野村教授に教育講演として「卵巣腫瘍の細胞診 卵巣腫瘍の細胞診 一臨床医が求めるメッセージとは」、病理学眞杉教授に要望講演として「膵・胆道領域の細胞診 Up to date 2024」のテーマで講演いただき、今後の診療に役立つ多くの知識を得ることができました。

また、一般演題では婦人科、呼吸器、乳腺、造血器と多岐に及ぶ12題の演題、スライドカンファレンスでは口腔、卵巣、呼吸器の3症例について講演いただき、最近の話題も含めた活発な討論が行われました。この場をお借り致しましてこれまで総会・学術講演会の企画、運営に関わってくださった多くの関係者の方に厚く御礼申し上げます。





佐藤之俊先生が日本臨床細胞学会 学会賞を受賞されました

本会会員である佐藤之俊様（北里大学病院）が、日本臨床細胞学会 学会賞を受賞されました。



ニュースレターは神奈川県臨床細胞学会 広報委員会が作成しています。